

特集に寄せて

本誌第2号は「グローバル・ガバナンスと規範」特集を組んだ。グローバル・ガバナンス概念は、冷戦後世界の新たな秩序を探求する営みともからみあい、すぐれて規範的色彩を帯びて登場したが、時期的にはほぼ重なる形で、学界でも、国際社会におけるアクターの行動の基準となる「規範」に着目するアプローチが盛んになった。フィネモアとシケンクが提起した「規範起業家」「規範のライフサイクル」「規範のカスケード」といった用語は、国際政治学の当該研究分野にしっかりと定着している。しかし、それからおよそ20年が経過する過程で、半ば常識化した概念やそれをめぐる議論を批判的に捉え直しながら、新たな地平を開拓しようとする様々な研究が展開を見せてきた。本特集は、そのような広がりや深まりを見せる「グローバル・ガバナンスと規範」研究の先端の開示を改めて試みるものである。

まず足立論文は、規範起業家と規範守護者の対抗関係の例に見られるような規範伝播をめぐる動的な側面を「変容し続ける規範」という分析視角にまとめあげ、毒禁止規範が化学兵器禁止規範へと変容を遂げるプロセスの描写を通じて、その視角の意義を主張するものである。足立論文と同じく、国際規範の伝播のダイナミズムに目を向けた中内論文は、ボスニアとマケドニアを例にとり、すでに制度化・法化が進んだ少数民族保護規範が幅広いアクターに内面化されることなく形式的な受容にとどまっている現状とその原因について、「規範の正当性」と「規範受容の利益とコストの関係」を組み合わせた分析枠組みに基づき説明を加えている。「保護する責任」とPKO活動における「文民保護」という二つの規範をめぐる実践と議論の現状を取り上げた大庭論文は、コンゴと南スーダンに展開された「介入旅団」が実践の過程で作り出した現実と規範の「軋轢」にも光をあてることで、規範研究の新たな課題を提示しようと試みている。

「異種混交多中心ネットワーク (hybrid polycentric network)」の概念を提起する西谷論文は、「反腐敗・汚職」規範に拠り活動する多様な制度、組織、アクターが織りなす越境的ネットワークが生み出す相乗効果を、ネットワーク内の人的なつながりや重なりにも分析を及ぼすことで明らかにし、調和のとれたレジーム複合体とガバナンスを展望している。臼井論文は、EUが域外との境界領域で展開するクロスボーダー協力に含まれるEU価値規範の「域外移植」の試みに焦点を合わせることで、EUの対外行動に見られる規範政治にアプローチし、その規範政治の実践がヨーロッパと非ヨーロッパを分断する価値言説を作り出す可能性を指摘して、論を締めくくっている。

最後に、グローバル・ガバナンスの理論的、概念的議論の停滞を指摘する南山論文は、フーコー由来の用語である「統治性」と「セキュリティ装置」を手掛かりに「グローバルな統治性」概念の有効性を再検討するとともに、現行のガバナンス概念が所与としがちな近代主権／主体の規範性にもメスをいれている。

以上の特集とは別に、1本の論文と3本の書評も得られ、本号は創刊号をボリュームアップした形でお届けできた。執筆者及び査読をお引き受け下さった方々など、本号に関わったすべての関係者に感謝申し上げたい。

2015年12月15日

『グローバル・ガバナンス』編集委員会主任 松井 康浩

目次

特集に寄せて	i	松井 康浩
《特集》 グローバル・ガバナンスと規範		
毒禁止規範から化学兵器禁止規範へ —「変容し続ける規範」という分析視角による事例研究—	1	足立 研幾
少数民族保護規範の受容とその影響 —旧ユーゴスラヴィア諸国における履行と内面化の過程を例として—	15	中内 政貴
規範の軌轢 —リビア介入後の4年間における保護する責任と文民保護の動向—	30	大庭 弘継
The Coordination of the Global Anti-Corruption Governance via Hybrid Polycentric Networks	48	Makiko Nishitani
EUの対外行動にみる規範政治の諸相 —近隣クロスボーダー協力(ENI CBC)を事例に—	68	臼井 陽一郎
グローバル・ガバナンスとグローバルな統治性 —主権／規範 構造としての概念—	82	南山 淳
《論文》		
グローバル制度と企業活動における半自律的統治の考察 —企業活動の動向とビジネス環境の変化に着目して—	97	望月 裕太

《書評》

中山裕美著『難民問題のグローバル・ガバナンス』	111
	正躰 朝香
シキーナ・ジンナー著『条約「後」の政治学 ーグローバル環境ガバナンスにおける事務局の影響力』	115
	渡邊 智明
イアン・クラーク著『国際社会における弱者』	118
	千知岩 正継
ENGLISH SUMMARY	121